

2002年2月の東北地方の天候

【2月の特徴】

- ・東北太平洋側で記録的な少雨
- ・高温

(1)概況

中旬前半に強い冬型の気圧配置が続いたほかは、移動性の高気圧に覆われ晴れの日が多くた。また、気圧の谷が通過しても天気の崩れは小さかった。このため、月降水量が仙台で1.5mm、福島で2.5mm（共に歴代1位）、大船渡で5.0mm、宮古で1.5mm（共に歴代2位）、八戸で5.5mm（歴代3位）など、東北太平洋側で記録的な少雨となった。

また、中旬前半を除いて寒気の持続的な南下ではなく、上旬と下旬は晴れて気温の高い日が多かったため、2月の平均気温は高かった。

平均気温は高い。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。日照時間は東北北部でかなり多く、東北南部で多い。降雪量は東北日本海側で平年比51%と少なく、東北太平洋側で平年比12%とかなり少なかった。

注）気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については3ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、2ページ目下段の脚注を参照して下さい。

(2)天候経過

上旬：旬の初めと終わりは冬型の気圧配置となり、東北日本海側では雪、東北太平洋側では晴れた。その他の期間は、短い周期で気圧の谷が通過したが、7日に東北日本海側で雨となったほかは天気の崩れは小さく、晴れや曇りで気温の高い日が続いた。

平均気温はかなり高い。降水量は少ない。日照時間は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。

中旬：前半は強い冬型の気圧配置となり、東北日本海側では雪、東北太平洋側では晴れの日が多くた。後半は、16～17日は冬型の気圧配置が緩み、高気圧に覆われて晴れる所が多くた。17日の夜に気圧の谷が通過し、18～19日は再び強い冬型の気圧配置となり、各地で暴風となった。

平均気温は平年並。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側でかなり少ない。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。

下旬：22日に気圧の谷が通過し、23日は冬型の気圧配置となったが長続きしなかった。また、28日は気圧の谷が通過し雨や雪となるところがあった。その他の日は、高気圧に覆われあおむね晴れた。強い寒気の南下ではなく、また晴れの日が多かったため、気温は高く経過した。

平均気温はかなり高い。降水量はかなり少ない。日照時間は東北日本海側は多く、東北太平洋側は平年並。

(3)月統計値の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪(大きいほうからのみ)の3位まで。ただし、白河の月降水量と新庄・むつ・白河の月最深積雪は、統計期間が短いため1位に該当した場合のみ示す。)

月平均気温高い方からの極値・順位更新

順位	地点名	平均気温()	これまでの最高()(年)	統計開始年	平年値()
3位	仙台	3.6	4.3(1990)	1927	1.7

月降水量少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最少(mm)(年)	統計開始年	平年値(mm)
1位	仙台	1.5	4.3(1954)	1927	48.4
	福島	2.5	2.7(1894)	1890	49.8
2位	大船渡	5.0	4.4(1967)	1964	58.2
	宮古	1.5	0.4(1887)	1884	79.6
3位	八戸	5.5	4.4(1941)	1937	52.7

月間日照時間多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最多(h)(年)	統計開始年	平年値(h)
3位	新庄	78.5	87.1(1995)	1986	56.3

(4)月気候表(2002年2月)

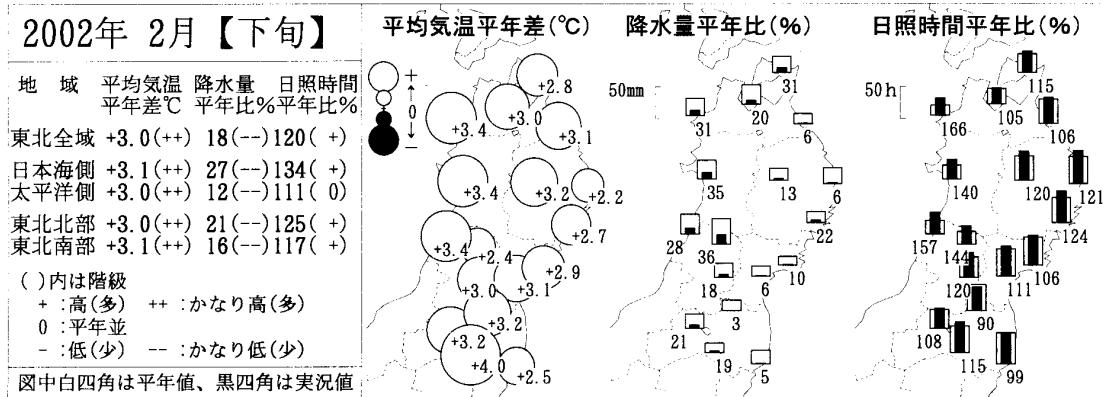
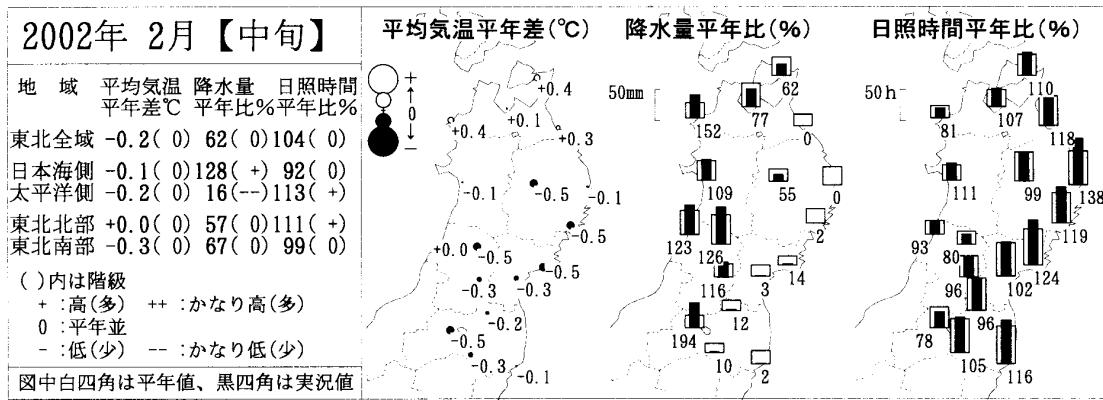
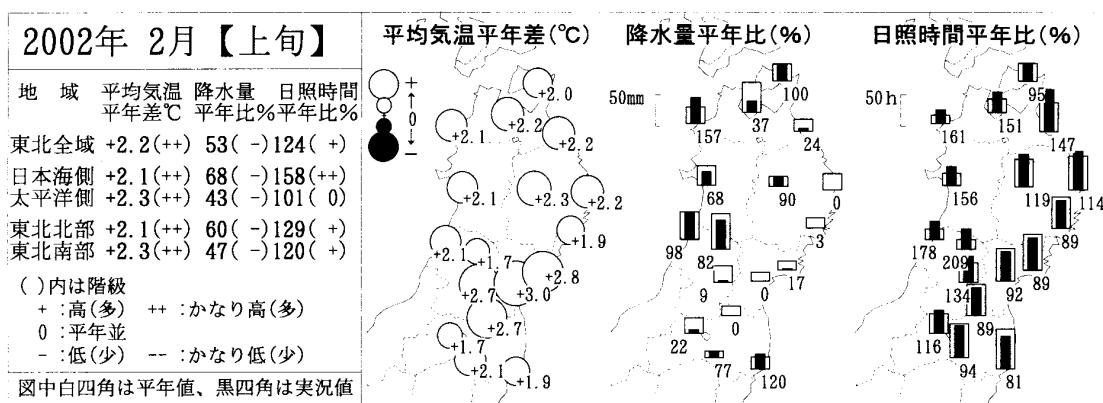
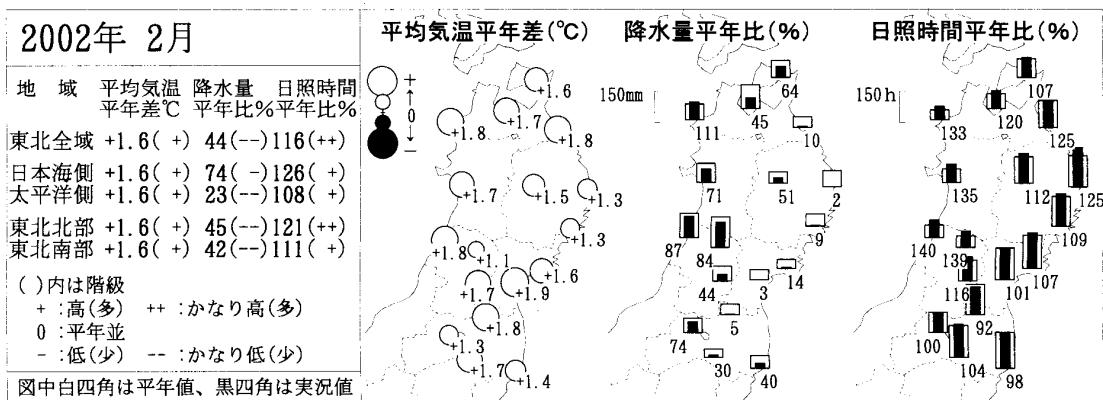
地 点	月平均気温(平年差) 階級	月降水量(平年比) mm % 階級	月間日照時間(平年比) h % 階級	月最深積雪 cm 階級
青森	0.6 (+1.7) +	52.5 (45)	87.5 (120) +	103 0
深浦	1.6 (+1.8) + *	86.0 (111) 0	64.9 (133) +	27
むつ	0.1 (+1.6) +	54.0 (64)	98.4 (107) 0	49
八戸	0.9 (+1.8) + *	5.5 (10) *	164.2 (125) + *	16 0
秋田	1.9 (+1.7) +	65.5 (71)	88.5 (135) +	32 0
盛岡	-0.1 (+1.5) +	28.0 (51)	144.3 (112) +	45 +
大船渡	2.2 (+1.3) +	5.0 (9) *	155.2 (109) +	1 *
宮古	1.6 (+1.3) +	1.5 (2) *	188.5 (125) + *	15
仙台	3.6 (+1.9) + *	1.5 (3) *	153.3 (101) 0	0 *
石巻	2.5 (+1.6) +	6.0 (14) *	174.2 (107) +	3
山形	1.5 (+1.7) +	31.0 (44) *	115.5 (116) +	25
新庄	0.1 (+1.1) +	121.5 (84)	78.5 (139) + *	134 0
酒田	3.2 (+1.8) +	100.5 (87) 0	84.1 (140) + *	17
福島	3.6 (+1.8) +	2.5 (5) *	132.9 (92)	3 *
若松	0.9 (+1.3) +	52.0 (74)	97.4 (100) 0	46 0
白河	2.2 (+1.7) + *	12.5 (30)	158.2 (104) 0	4
小名浜	5.1 (+1.4) + *	25.0 (40)	172.0 (98) 0	- *

* : 欠測) : 欠測日を含む --- : 現象なし

階級は + : 高い(多い) 0 : 平年並 - : 低い(少ない) * は「かなり」を表す

注)階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971~2000年の30年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(5) 2002年2月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



注) 東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方

東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：山形県、宮城県、福島県

(6) 2002 年 2 月の降雪の深さ月合計

地 点	月降雪量(平年比)		
	cm	%	階級
青 森	92	(43)	*
深 浦	26	(38)	
八 戸	1	(2)	*
秋 田	43	(55)	
盛 岡	31	(56)	
大船渡	1	(6)	*
宮 古	0	(0)	*
仙 台	0	(0)	*
石 卷	3	(13)	*
山 形	41	(44)	*
酒 田	41	(62)	0
福 島	7	(17)	*
若 松	70	(62)	
小名浜	0	(0)	

注) 階級の符号は、(4)月気候表(2002年2月)の脚注の通りです。
むつ、新庄、白河は降雪量の観測をしていません。